

# ☆☆☆ 月刊！大阪でんきレター ☆☆☆



## 今月のトピック

- ◆ 社長のひとり言
- ◆ 陶芸体験！
- ◆ 「お盆休み、どうでしたか？」



## 社長のひとり言

「共創」元年、「未来」への基盤作りに挑戦しよう、皆様の近くで「大阪でんき」はお困りごとを一緒に解決して参ります。

大変過激な発言のようですが、的を射たことを言われています。これを踏まえ、「マーケット」として提案し続けていく大阪電機商事の営業。消費者にとつてなくてはならない商品が続けていく大阪電機商事の営業（すこし危なっかしいですが・・・）。こんな特色のある組織もご提案できればと感じました。

また、「ハイスペックと思われる学歴や資格を持つていたとしても同じような人が多くいればそれは特別とは言えない。さらに厳しいことを言うと、あらゆる業界・商品・働き方はその当時は特別性があつたとしても同じ軸で競争している限り時間の経過とともに、価値が低下しコモディティ化（※）へと転落する。」とも言っています。（※ コモディティ化とは市場に流通している商品がメーカーごとの個性を失い、使う人にとつてどこの商品を購入しても大差ない状態のこと）

そのうえで、「努力が報われること」はコモディティ化するので絶対にやってはいけません。これは、「資本（お金）がすべて」のゲームになるとも言っています。

**1** トレーダー  
商品を速くに運んで売ることができる人

**2** エキスパート  
自分の専門性を高めて、高いスキルによって仕事をする人

**3** マーケター  
商品に付加価値をつけて、市場に合わせて売ることができる人

**4** イノベーター  
まったく新しい仕組みをイノベーションできる人

**5** リーダー  
自分が起業家となり、みんなをマネージ（管理）してリーダーとして行動する人

**6** インベスター（=投資家）  
投資家として市場に参加している人

生前の瀧本さんの著書「僕は君たちに武器を配りたい」で挙げられている、生き残る日本人の4タイプを上に表示します。（主にこれから社会へ出る大学生を対象に書かれています。）

これは著書の出版された2011年から8年経過した現在でも状況は変わってないような気がします。

以前、ひとり言のコナーで紹介した「ミライの授業」の著者 瀧本哲史さんが逝去されました。享年四七歳、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

「ミライ」への基盤作りに挑戦中



としたりう  
山本 利太郎

## 陶芸体験！

とある休日・・・

私：「今日なにをする？」

子供：「お皿つくりたい！」

私：「ほお、お皿ね・・・」

子供：「保育園で作ったことあるし！」（ドヤ顔）

私：「じゃ…、轆轤（ろくろ）でも回してくる？」

子供：「うん！行く！」

「そう言えば、中学校の同級生に陶芸の先生おったなあ」と、連絡してみると「いいよ、来んか！」と。なんか予約とかいろいろ必要で面倒なのかなと思っていたのですが、こんなに簡単に体験できるならもっと早くにやっておけばよかったと思いました。

子供3人連れて行ったので、私は体験できなかったのですが、次は挑戦してみたいです。小さな子供でも、丁寧に教えてもらえるので、ぜひ一度体験してみたいかでしょうか？ 先生紹介しますよ！



原 良



粘土はすぐ使える状態にしてくれています。その状態にするのに何年か修業が必要だそうです。3年だったか、5年だったか。



私の同級生の最上先生です。こんな感じで丁寧に教えてくれるので、6歳の子供でも上手につくれます。



焼きあがるとこんないい感じになるんですね！子供が作ったとは思えない仕上がりに。（先生のサポートのおかげ!?）焼き上がりに約1か月です。



焼きあがってから絵付けをします。それをまた焼きます。約1週間ほど。実はまだ仕上がってないですが、夏休みの自由研究にギリギリ間に合う予定です。

九谷焼陶芸館(石川県能美市泉台町南9番地)

TEL:0761-58-6300

## 「お盆休み、どうでしたか？」



古村 孝志

暑くて外出を控えていました。歳を感じます。パナソニック・ダイキン・三菱電機のエアコンのお陰で熱中症にもならず高校野球観戦できました。



黒田 剛史

お盆休みは小学生の子供と宿題三昧でした。途中心が折れそうになる我が子とケンカになりながら、お盆ですべて終わることができました(笑)



屋敷 昌孝

お盆に地元の納涼祭で、炎天下の中、どんどん焼きを焼くのを手伝わされました。



松永 敦志

お盆休み前半はポップサーカスとプールへ、後半は少年サッカー立山杯へ3日間とあっという間に終わっていきました。



今井 秀昭

帰省してきた友人達へのおもてなしがほとんどで疲れました。



受川 朋就

『お盆休み、どうでしたか？』ですが、今年はなぜか家族そろって高校野球を見ていました。白熱した戦いや、感動秘話など高校野球ばかり見ていました。

弊社のホームページをリニューアルしました！大阪電機商事で検索してみてください！

大阪電機商事(株) 高岡支店

富山県高岡市問屋町5番地

TEL:0766-23-3111 FAX:0766-25-1790

furumura@osakadenki.co.jp (古村 孝志)

